

総合政策学部車内公開講座 Vol.3

いろんな分野があるから
教養なんだ



杏林大学

総合政策学部

入学センター TEL.042-691-8613 (直)

<http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/>

オープンキャンパス
7/28 (土)、8/18 (土)、8/25 (土)

西／まず、エイズの現状を教えてください。

北島／東京では、一日に1.2人ずつHIV感染者が増えています。世界的には、約

4000万人がHIV/エイズと共に生きていますと推計されています。また、2006年のエイズによる死亡数は290万人で、実に**12秒に1人ずつエイズで亡くなっていたこと**になります。

西／HIVとエイズは、同じではありませんね。

北島／HIVは「**ヒト免疫不全ウイルス**」という名のウイルスで、そのウイルスに感染して、**特定の病気や症状を発症した状態をエイズと言います**。エイズは「後天性免疫不全症候群」とも言います。

西／エイズについて、われわれが認識を改めるべきなのは、**どう**いう点ですか。

北島／HIV/エイズと共に生きている人びとの95%は発展途上国にいます。しかしそれは、今や発展途上国だけの問題ではありません。また、最近では30歳代以降の新規感染者も増加しており、若者だけの問題でもないので、**HIVに感染しても、何も症状が出ない期間が通常数年、10年前後あります**。日本でも数年後に爆発的に発症者・感染者が増えるかも知れません。

西／明日からでもできる何か良いことがあったら教えてください。

北島／まず、病気とその予防方法について知ることです。私が研究しているタイでは、**偏見や差別を恐れて、わざと自宅から遠い病院に通院している人びと**がいます。普通の生活をしていて感染することはまずありません。完治する薬はまだありませんが、**感染の進行を抑える薬はあります**。また、他の人への感染予防のためにも、早い発見は良いことです。**保健所では、無料・匿名で検査を受けることができます**

ますので、検査を受けに行くのが良いと思います。

(文責・西、北島)

聞き手
総合政策学部教授 [経済学]
西 孝

語り手
総合政策学部准教授 [国際医療経済学]
北島 勉

エイズの社会学